

<環境省，広島市同時発表>

資料提供 平成29年11月27日	
課名	自然環境課
担当者	秋田，芥川
電話	082-513-2933
内線	2933

広島市内においてアカカミアリが確認されました

11月21日（火）に広島市の事業者敷地内に運ばれた貨物の内部からアリの死骸（3個体）が発見され，専門家による種の同定の結果，11月26日（日）にアカカミアリと確認されました。アカカミアリの確認は，今回が県内初事例です。

1 発見概要

(1) 発見日

平成29年11月21日（火）

(2) 発見場所

広島市の事業者敷地内

(3) 発見個体

3個体（有翅女王アリ） 全て死骸

(4) 発見した状況

事業者が開梱作業中に，貨物の内部からアリを発見（それぞれ異なる貨物から1個体ずつ発見。計3個体）。

(5) 対応

アカカミアリを発見した地点周辺に殺虫餌（ベイト剤）を設置済み。

2 調査結果等

別紙 環境省「報道発表資料」のとおり

3 今後の対応等

発見地点周辺において，殺虫餌（ベイト剤）を設置し，防除を実施しています。なお，発見地点周辺では，アカカミアリと疑わしいアリは他に確認されていません。

また，環境省では，当該貨物が一時的に留置された関西国際空港及び当該アリが発見された事業者敷地内等において関係者と連携協力して調査を実施し，アカカミアリが確認された場合には，速やかに防除等を行います。

4 注意事項

- アカカミアリの毒はヒアリより弱いと言われていますが、刺されると非常に激しい痛みを覚え、水疱状に腫れることがありますので、生きた個体を素手で触らないようにしてください。
- また、アカカミアリとヒアリはよく似ており、専門家でなければ見分けることが困難です。
- アカカミアリやヒアリが生息している可能性があるような場所（緑地帯の土や、芝生の土等）には、安易に手を入れないようにしてください。
- 刺された場合の対応について
 - ・少しでも異常を感じたら、最寄りの病院を受診してください。
 - ・受診の際には、アナフィラキシー（重度のアレルギー反応であること）の可能性もあるため、「アリに刺されたこと」を伝えてください。
- アカカミアリやヒアリと思われる個体を発見した場合の連絡先

名 称	連絡先
環境省 ヒアリ相談ダイヤル	0570-046-110 または 06-7634-7300
広島県 自然環境課 野生生物グループ	082-513-2933

広島市内におけるアカカミアリの確認について

<広島県、広島市同時発表>

平成 29 年 11 月 27 日 (月)
環境省自然環境局
野生生物課 外来生物対策室
代表 03-3581-3351
直通 03-5521-8344
室長 曾宮 和夫
室長補佐 八元 綾
担当 知識 寛之
中国四国地方環境事務所 野生生物課
直通 086-223-1561
課長 杉田 高行
課長補佐 酒井 久文

平成 29 年 11 月 21 日 (火) に広島県広島市の事業者敷地内に搬入された貨物において同事業者により発見されたアリ (3 個体) について、専門家による種の同定の結果、11 月 26 日 (日) に特定外来生物であるアカカミアリ (*Solenopsis geminata*) と確認されましたので、お知らせします。

当該アカカミアリは、ベトナムのタンソンニャット国際空港を離陸し、関西国際空港に着陸後、陸路にて広島市の事業者敷地内に運ばれた貨物の内部より発見されたものです。

確認された個体については、全て発見時に既に死亡しており、発見地点周辺では、事業者により殺虫餌 (ベイト剤) が設置されています。

1. 経緯

- 11/20 ベトナムのタンソンニャット国際空港から当該貨物を積載した飛行機が離陸し、関西国際空港に到着。
- 11/21 陸路にて広島県広島市の事業者敷地内へ移送。事業者が31個の貨物を開梱中に3個の貨物の内部からアリを1個体ずつ(計3個体)発見したため、広島市を通じ中国四国地方環境事務所に通報。
- 11/26 当該アリについて、専門家が、アカカミアリ(いずれも有翅女王アリ)であることを確認。

2. 今回確認されたアカカミアリについて

確認されたアカカミアリは、有翅女王アリ(3個体、死骸)です。

3. 対応状況

発見地点周辺において、殺虫餌(ベイト剤)を設置し、防除を実施しています。な

お、発見地点周辺では、アカカミアリと疑わしいアリは他に確認されていません。

また、環境省では、当該貨物が一時的に留置された関西国際空港及び当該アリが発見された事業者敷地内等において関係者と連携協力して調査を実施し、アカカミアリが確認された場合には、速やかに防除等を行います。

なお、これまで、空港における輸入貨物の検査時にアカカミアリが発見された例は複数回あります。

○今回確認されたアカカミアリ



○今回アカカミアリが発見された場所



(参考)

アカカミアリについて

1. 生態について

- 原産地：アメリカ合衆国南部～中米
- 日本での生息状況：硫黄島に定着。その他沖縄県等で確認記録があり、過去には、輸入貨物の検査時に検出された例が複数回ある。
- 亜熱帯地域の裸地や草地などの開けた環境に生息し、土中に営巣する。雑食性で、甘露や植物の種などを餌とする。水に浮んで集団で移動するなど拡散の能力が高い。

2. 懸念される影響

- (1) 生態系に関わる被害：攻撃的で高い採餌能力を持ち、他の小型節足動物などを捕食し、在来の生物多様性を減少させることが知られている。硫黄島においては他のアリ類を駆逐し最優占種となっている。
- (2) 人体に関わる被害：刺されると、アルカロイド系の毒によって非常に激しい痛みを覚え、水疱状に腫れる。ヒアリに比べると毒は弱いといわれている。



平成29年(2017年)11月27日(月)

健康福祉局環境衛生課

安西課長、花尾課長補佐

電話：241-7622 内線：80-204

環境局環境政策課

高野課長、石井課長補佐

電話：504-2202 内線：3210

広島市におけるアカカミアリ（特定外来生物）の確認について

広島市の事業所内でアカカミアリ（死骸）が確認されました。

調査結果について、環境省より、別紙のとおり発表がありましたのでお知らせします。

なお、事業者によりアカカミアリの発見地点周辺に殺虫餌（ベイト剤）が設置されています。

1 本市の対応

アカカミアリによる被害を防止するため、庁内関係課13課をメンバーとする対策チームで情報を共有し、以下の対策を進めます。

- (1) 環境省及び広島県が行う、事業者敷地内で実施する防除業務に協力します。
- (2) ホームページ等により、市民へアカカミアリに刺された場合の対処方法の周知を行うとともに、市民からアカカミアリが疑われるアリを発見した場合等の、アカカミアリに関する相談に対応します。

2 注意事項

アカカミアリは、過去に、輸入貨物が入ったコンテナ等で確認されています。

また、アカカミアリの毒はヒアリより弱いと言われてはいますが、刺されると非常に激しい痛みを覚え、水疱状に腫れることがあります。

アカカミアリはヒアリとよく似ており、専門家でなければ見分けることが困難です。アカカミアリ又はヒアリを発見した場合は、むやみに触ったりせず、3の問い合わせ先までご連絡ください。この場合、周辺にもアリが生息している可能性があるため、通常、アリが生息するとされる緑地帯の土や芝生の土等には安易に手を入れないようにしてください。

万一、刺された場合は、少しでも異常を感じたら、最寄りの病院をすぐに受診してください。重症の場合、アナフィラキシーショック*となる可能性があるため、受診の際には、「アリに刺されたこと」を伝えてください。

※ アナフィラキシーとは急性の全身性かつ重度なアレルギー反応のひとつで、このアレルギーによるショック症状をいいます。

3 問い合わせ先等

- ・ 環境省 ヒアリ相談ダイヤル TEL:0570-046-110 又は 06-7634-7300
- ・ 広島県環境県民局 自然環境課 野生生物グループ TEL:082-513-2933
- ・ 広島市健康福祉局環境衛生課 環境衛生係 TEL:082-241-7408